



ロータリー：  
変化をもたらす

2017～2018年度国際ロータリーテーマ

# ROTARY CLUB OF CHINO WEEKLY

Rotary



# CHINO



茅野ロータリークラブ活動方針

茅野ロータリークラブ

「ロータリーの奉仕の進化と深化を楽しもう」

創立1981. 1. 26

2017 - 2018 会長 高見 恭司 幹事 勅使川原 一幸

Vol.32 1738 2018.4.18

会長挨拶代理(副会長 原田和郎)

私の元患者の鈴木照雄氏(京都大学哲学科卒、関西大学、大阪市立大学、神戸学院大学教授を歴任、大阪市立大学名誉教授)から贈られた著書、「マルクス・アウレリウス自省録」について述べた。

マルクス・アウレリウスは第16代ローマ皇帝にして、哲学者でもあり、ローマの最も繁栄した五賢帝時代の一人で、多くの名言を残している。「幸福な人生を送るのに必要不可欠なものなどほとんどない、それはすべてあなたの内部、あなたのものの考え方の中にある」、「名声を追う物は、他人の行動に己自身の善を置く、快楽を追う者は善を己の官能に置く、賢者は己の行いに善を置く」等々である。しかしマルクス・アウレリウスは唯一にして最大の失敗をしてしまう、それは実子に帝位を継承させてしまい、その息子が暴君となって五賢帝時代にピリオドを打ち、暗黒の時代へと突入させてしまったことである。

五賢帝時代は優秀な少年を発掘し皇帝の養子とし、最高の教育を施し、次の皇帝へと導くというルールがあり、これを守って繁栄の時代を築いてきたのであるが、運悪く疫病(天然痘)が大流行し、ヨーロッパで500万人もの死者を出したという時代で、マルクスの子も男子は6人中、生き残ったのは1人だけで彼に皇位を継承させてしまったのである。

哲人君主と言われたローマ皇帝も一人の親だったという側面を知り、歴史の1頁を垣間見ることができた。

ロータリー会員の皆様も実子が暴君とならないようご注意ください。



なに公平か  
善と友情を  
なすために  
か、どうか

### 3. 八ヶ岳山麓の代表的な遺跡の立地

縄文時代中期のムラは谷間の湧水と平坦で日当たりの良い台地上にムラを作ります。ムラは環状集落と呼ばれるイエが環状に配され、中央の広場を囲む形を基本とし、その代表的な遺跡が尖石遺跡や中ツ原遺跡です。

縄文ムラの周辺はクリやドングリなどの豊かな森に囲まれ、この森からの恵みを得ながら、自然と共存して縄文文化は育まれてきたと考えられています。

### 4. 国宝の中の縄文時代の国宝

国宝(こくほう、National Treasures)とは、文化財保護法によって国が指定した有形文化財(重要文化財)のうち、世界文化の見地から価値の高いものでない国民の宝たるものであるとして国(文部科学大臣)が指定したものです。建造物、絵画、彫刻、工芸品、書跡、典籍、古文書、考古資料および歴史資料が指定されており、縄文時代から近代まで約11,000件の文化財が国宝に指定されています。この中で縄文時代の遺物は6点で、新潟県十日町市の火焔型土器を除くとすべて土偶が占め、5点中2点が茅野市の八ヶ岳・霧ヶ峰山麓から出土しています。このことは、いかにこの地の縄文造形が優れていたかを示しています。

### 5. 優れた縄文文化を生んだ背景

霧ヶ峰星ヶ塔周辺は本州最大の黒曜石原産地です。旧石器時代から縄文時代まで石器の材料として用いられ、特に鋭く半透明で輝く黒曜石製矢じりは、ブランド品として遠くは、北海道でもメードイン諏訪の黒曜石製矢じりが出土しています。この黒曜石と本州の「へそ」といった地理的環境もたらした、多くの人・モノ・情報が集まるハブ的なこの地の特性が、優れた縄文文化を生んだ背景にあったものと考えられます。

### 6. 八ヶ岳山麓の縄文を探り、守り、育てた人

土偶「縄文のビーナス」・「仮面の女神」に代表されるだけでなく、八ヶ岳山麓には地道に学問を深めるアマチュア学の気風があります。八ヶ岳山麓の縄文遺跡に注目し、コツコツ個人で調査・研究を深めていった宮坂英式先生の業績はまさにそのものです。先生の縄文への探求心、尖石遺跡を国特別史跡として守ったことが、現在の茅野市の縄文へとつながっています。また、宮坂先生を支えた地域の人たちの力も、八ヶ岳山麓の縄文を輝かせた大きな背景となっています。

### 7. 世界が目にする縄文

縄文時代は今から約15,000年前から約2,200年前まで約1万年間続いた、世界的に類を見ない継続性を持つ文化が、東アジアの列島全域で存在したことが、まず、世界的に注目されています。また、18世紀産業革命以降の生産と消費のあり方と対極にある、自然との共存も注目を浴びています。2009年イギリス大英博物館で「THE POWER OF DOGU」と題した特別展として国宝、重要文化財の日本土偶が集められました。浮世絵や仏像・茶の湯とは異なる日本美術と捉えられ、現代アートにもつながる造形。元祖クールジャパンとして、多くのメディアで紹介されています。

その後日本でも土偶の造形・魅力は増幅し、「土偶女子」なることばを生み、ガチャガチャ等のフィギュアにもなるなど、今までのお堅い・おたくな縄文から、サブカルチャーの一つのジャンルとして成長しつつあります。また、「国宝展」の際にはよく展示される、日本美術を語る上に欠かすことのできない美術品となっています。

日仏友好160周年にあたる今年「ジャポニスム2018」と銘打った大規模な複合型文化芸術イベントがフランス・パリを中心に開催され、「世界にまだ知られていない日本文化の魅力」が紹介され、茅野市の土偶2体もパリでお披露目されます。

### 8. まとめにかえて

5,000年前・4,000年前、八ヶ岳・霧ヶ峰山麓の豊かな自然を背景に営まれた縄文文化は、2体の国宝土偶に代表されますが、豊かな大地とその環境、地理的環境、先人の努力があったからこそ、この地に縄文=八ヶ岳山麓と言われるまでになったことを忘れてはなりません。今後、この貴重な地域の「遺産(たから)」を多くの方々を知っていただき、個々の宝を郷土の宝として誇れるよう、育て活かしていかなくてはなりません。

## ※別紙幹事報告書

卓話

### 八ヶ岳の縄文文化

—国宝「縄文のビーナス」「仮面の女神」を生んだ大地と縄文の可能性—

茅野市尖石縄文考古館  
館長 守矢昌文様



### 1. 縄文時代中期のムラの無体となった八ヶ岳山麓

八ヶ岳連峰は東西方向に広い裾野が広がり、この裾野は八ヶ岳の火山活動により形成されたもので、東西方向に延びる割合幅の狭い大地を「長峰」と呼ぶ特徴的な尾根状台地が発達し、日照時間や八ヶ岳の伏流水等生活条件の整った、安定した地域です。そのため、特に縄文時代中期(今から約5,000年前)の尖石遺跡や中ツ原遺跡など縄文時代中期の集落が密集し、市内で縄文の遺跡は約270ヶ所にも及んでいます。

### 2. 日本列島からみた八ヶ岳山麓の位置

八ヶ岳山麓はちょうど本州の中央部に位置し、糸魚川・静岡構造線の大きな地溝帯を境に東日本と、西日本に分けられる位置環境にあります。現代でも電圧や、はたまたカップ焼きそば等の販売分布圏にまでこの地溝帯を境界に差異が認められ、八ヶ岳西南麓一帯は東日本と西日本が混在し、この地域が交流の重要な地域であることがわかります。

## ニコニコBOX

人数 24人	◎高見恭司会長 現在海外にお客様といます。皆さん例会宜しくお願ひします。
金額 42,000円	◎面高信平会員 22日で69才となります。先週長男がサンフランシスコ(UCSF)に留学しました。 全米一の地下に驚いています。 ◎小海昌訓会員 47回目の結婚記念日のお花ありがとうございました。

## 訃報

宮坂貴代治会員  
享年69歳 平成30年4月8日 逝去  
ご冥福をお祈り申し上げます

## 出席報告

会員数 53名  
出席 41名  
出席率 77%